

農芸化学会 東北支部・北海道支部会員各位

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

下記の通り、東北・北海道支部大会に併せて、若手の会を開催いたします。おかげさまで第11回目を迎える本会は、毎回60名以上と全国フロンティアシンポジウムを凌ぐ参加者を集め、東北支部の目玉行事となるに至りました。今回は2回目の支部合同若手の会で、北海道支部のご支援により80名強の参加を見込んでおります。

招待講演では、未来ある若者諸君のため、新進気鋭の若手講師陣による注目の先端研究をご紹介します。また夜の部では、留学体験記・企業研究から開発への転身・人材育成のプロから見た学生諸君に望むもの、と皆さんの将来を切り拓くための様々な選択肢を知ることができるでしょう。

是非この機会にご参加いただき、皆さん自身のサイエンスを深めるとともに、支部を越えて多くの方と交流を深めていただきたいと思います。楽しい会にいたしましょう！

敬 具
清田 洋正

記

日時： 平成22年9月26日（日）14:00から 27日（月）8:00まで
(支部大会は27～28です)

会場： モンタナリゾート岩沼（宮城県岩沼市）<http://www.dhs-montana.com/>
送迎バス 26日：仙台駅12:45発 および 岩沼駅13:00発
27日：現地発東北大学農学部（支部大会会場）行き

内容：1. 昼の部

- ・シンポジウム「若者の未来へ～研究開発編」（仮題・順不同・敬称略）
 1. 大腸菌多剤排出トランスポーターAcrBの作動機構
(高塚由美子・山形大院理工)
 2. 実用化への遠い道のり～酵素的不斉還元法による医薬中間体の製造を例に
(和田大・北大院農)
 3. 蛋白質-蛋白質相互作用阻害剤の解析
(臼井健郎・筑波大院生命)
 4. サッポロビール×ロイズのチョコレート発泡酒＝ショコラブルワリー開発
(望月佐和子・サッポロビール)

・東北支部若手奨励賞受賞講演

2. 夜の部

- ・シンポジウム「若者の未来へ～先輩達の足跡」
 1. カリフォルニア州バークレーでの研究生生活、6年半 (高塚由美子・前出)
 2. 有機合成化学の学生が、ビールの商品開発担当者になるまで
(望月佐和子・前出)
 3. 選考において企業は学生の何を見ているのか
～では学生はどうすればよいのか (池谷昌之・リクルート)

・ポスター

・懇親会

参加申込み：9月13日(月)までに電子メールでお申し込み下さい。申し込み用のひな形を下欄に用意しました。

大学生・大学院生：6000円

社会人・教職員：11000円（学振研究員等一般的な給与所得者を含みます）

ポスター発表：本シンポジウムのポスターは懇親会での交流促進の目的で、非公式な形で行っております。支部大会発表内容のプレ紹介でも結構ですし、地域物産の案内など学術以外のテーマも歓迎します。

その他：送迎バス仙台駅12:45発は、ANA722便（千歳-仙台）に合わせています。

岩沼駅13:00発は希望により時刻調整いたします。

以下・申込み用ひな形

宛先：清田洋正 kiyota@biochem.tohoku.ac.jp

=====（括弧内は消去して下さい）

1. (氏名(よみがな))
2. 男女(該当しない方を消去して下さい)
3. (所属大学・学部)
4. (学科等)
5. (研究室・役職または学年)
6. (所属の略称)
7. (研究分野)
8. (研究テーマ)
9. (研究の概略)
10. (自己紹介・趣味など自由にお書き下さい)
11. (ポスタータイトル・希望者のみ・要旨は不要です)
12. (往路・バス希望の有無・該当しないものを消去して下さい) 仙台駅 岩沼駅
13. (復路・バス希望の有無・該当しないものを消去して下さい) 大会会場 仙台駅
14. (電子メールアドレス)
15. (その他事務局に希望すること・質問事項をお書き下さい)

=====

お問い合わせ先：第11回若手の会世話人会

清田洋正（東北大学 大学院農学研究科 生物有機化学分野）電話・FAX 022-717-8785

kiyota@biochem.tohoku.ac.jp

川井 泰（同 動物資源化学分野）電話 022-717-8713 (FAX -8715)

yakawai@bios.tohoku.ac.jp

松浦英幸（北海道大学 大学院農学研究科 生命有機化学分野）電話 011-706-2495

matsuura@chem.agr.hokudai.ac.jp